

❀ 干布小学校だより

1月号 H31.1.24
天童市立干布小学校
校長 三好 義宏

新年を迎えて

明けまして、おめでとうございます。皆様には、ご清祥のことと、お慶び申し上げます。

今年は、平成最後の4か月間となり、5月からは新しい年号のもと8か月を過ごすことになる、珍しい年です。閣議決定により5月の10連休は確定し、授業日数をどのように確保するのかも頭を悩める年でもあります。

また、11月15日には、干布小創立140周年記念式典を予定しており、それに付随して様々な事業を実施していきます。保護者の皆様と地域の方々からのご協力を、宜しく願いいたします。

今年度は、残すところ2か月となりましたが、新入児の一日入学、通知表配付、六年生を送る会、卒業式の行事がありますので、子供としっかり向き合いながら、職員一同猛進していく覚悟です。今年もご支援宜しく願いいたします。

教頭講話 干支の話から

新年最初の講話は、松田教頭が担当しました。主な内容は次の通りです。まず、干支の12の動物（辰は伝説上）について、問題を2問出しました。①体重の重い動物を選びましょう？②長生きする動物を選びましょう？子供たちに手を挙げさせた上で、2つの問題の質の違いについて話しました。それは、①の問題は、写真をよく見ると比較できるということです。今年は「比べて考える」ことを頑張ってもらいたいとのことでした。

そして、1～6年生まで比べて考える問題の例を示し、比べて考えたことを友達と話し合い、それぞれの物の見方に学んでほしいというまとめでした。新年にふさわしい話でした。



書初め会

10日は、全校で書き初め会をしました。1、2年生は教室で、硬筆での書初めをしました。3～6年生は、広い体育館で毛筆を使い一緒に行いました。冬休み中に練習をしてきた成果もあり、一文字一文字心のこもった字を書きあげました。



11日は、老人クラブ11名の方と鈴木駐在さんのお手伝いをいただきながら、1、2年生がだんごさしに取り組みました。できあがっただんごの木は、近くの施設にも贈り、地区全体で無病息災を祈りました。

だんごさし



地区交通安全の集い

20日は、地区公民館で「干布地区交通安全の集い」が開催されました。代表の方による玉串拝礼などの交通安全祈願のあと、交通安全の誓いが行われました。本校からは、親子交通安全標語の入選作品の発表を行いました。中学年の、工藤和真さん、日向さくらさん、須藤新太さんの三名が発表しました。日野珠利さんは病欠でしたので、須藤さんが代わりに発表しました。交通事故に遭わないようにしていく決意が、会場の皆さんにも伝わった発表でした。